

蛍光塗装

適用部位：コンクリート面

仕上げの種類	蛍光塗装仕上げ
塗装略号	—
素材の種類	コンクリート
旧塗膜の種類	不明

シンロイヒ株式会社
鎌倉市台2-19-12
Tel. 0467(43)2121

水性ルミライン

1. 使用材料一覧表

	塗料名	商品名	希釈シンナー
1	アクリル樹脂系エマルジョンペイント	S H水性シーラー	水
2	アクリル・ウレタン樹脂系塗料	水性ルミライン	水
3	合成樹脂エマルジョン塗料	水性ルミライン クリヤー	水

2. 塗装仕様

工程	商品名	塗回数	色相	混合比率 (重量比)	希釈率 (重量比)	塗装方法	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)
素地調整	砂塵、セメント粉末、ゴミ、油脂などの付着物をワイヤーブラシ、サンドペーパー、ウエス、シンナーなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。							乾燥後
下塗り	S H水性シーラー	1	ホワイト	—	0～3	刷毛 ローラー	0.18～0.20	2時間以上
ローラー塗り 1回目	水性ルミライン	1	蛍光色	—	0～3	刷毛 ローラー	0.25～0.30	30分以上
ローラー塗り 2回目	水性ルミライン	1	蛍光色	—	0～3	刷毛 ローラー	0.20～0.25	2時間以上
クリヤー	水性ルミライン クリヤー	1	—	—	0～3	刷毛 ローラー	0.10～0.12	2時間以上

注意：①塗装する際は必ず塗装前に密着試験を行って付着性をご確認してから塗装してください。
②カビ、藻や脆弱部がある場合は電動・手動工具で必ず取り除いてください。

◇標準使用量は、被塗物の形状や、塗装方法・環境などによって、増減することがあります。

3. 塗装上の要点

- ①歩行可能時間は水性ルミライン塗装後2時間以上経過してからです（20℃の場合）。
- ②塗装中及び養生中は床面の通風をよくしてください。
- ③塗料は、内容物が均一になるように攪拌しご使用ください。
- ④塗料の薄めすぎは隠ぺい力不足、仕上がりが不足となりますので注意してください。
- ⑤汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合、使用塗料の控えを必ず取っておき、同一塗料、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
☆商品の使用に際しては、カタログ、説明書などを参照ください。

4. 注意事項

- ①塗装場所の気温や被塗物温度が5℃以下、湿度85%以上又は換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生じることがありますので、塗装を避けてください。
- ②外部の塗装で降雨、降雪の恐れのある場合及び強風時は塗装を避けてください。
- ③コンクリート施工後、一般に2～3週間以上表面アルカリ度がpH10.0以下、含水率が10%以下になるまで乾燥してください。